

チューリップ 四季だより



「2009となみチューリップフェア」は「チューリップの万華鏡」をテーマに、四月二十三日から五月六日までの十四日間にわたり開催されました。

万華鏡を覗いたような幾何学模様の大花壇をはじめ、チューリップの花畑をのぞくことができる大きな万華鏡や手作り万華鏡の体験コーナーなど、会場内は万華鏡づくしでした。

園内の五百品種を超える色とりどりのチューリップは今を盛りと咲き誇り、見渡す限りチューリップ。

ゴールデンウィーク中の好天にも恵まれ、期間中、三十一万五千人の来場者で賑わいました。

2009
Vol.44

随想

『赤と黄色のチューリップ』

職藝学院教授 渡邊 美保子

「花を見ていては、食べてはいけない」。私が、王立園芸協会ウィズレーガーデンの研修生としてイギリスに行くと言い出したときの母の一言でした。母は、農家の娘に生まれ、そして農家に嫁ぎました。天候に左右される農業の大変さを知っているからこそ、まして、「花の庭をつくりたい」と言う夢のような娘の話に、それでどうやって食べていくのか親として大反対するのは当然のことのように思いました。反対されながらも私はイギリスへ旅立ち、その後の私の運命を変えることになる宿根草ボーダー花壇と出会うことになるのです。

私は既存の宿根草の植栽デザインをデータ化するための調査をすることになったのです。この出来事が私の人生を大きく変えることになりました。宿根草の魅力にとりつかれプロジェクトの一員としてもう一年残ることになったのです。研究員時代は、週末ごとに英国内外の宿根草庭園の作庭家を訪ね、宿根草の組み合わせやデザインを調査しました。花の庭を作りたいという思いは、いつしか日本の風土にあった宿根草の庭を作りたいというふうに変わってゆきました。帰国後、あらためて実家の庭を眺めてみると、そこにはイギリスの農家の庭と変わらない宿根草の庭がありました。庭で育てた花を家の中に飾って楽しむ姿は、イギリス人と変わらない花好きの母の姿がありました。思いおこせば、子供のころから仏壇の花の取り替えは私の仕事でした。母が庭から摘んできた花を私が花瓶に生けて飾るのです。母が毎年球根を掘り起こして大切に植え続けているチ



職藝学院宿根草実験ガーデンにて(富山:2002年作庭)

ューリップが咲く頃になると、嬉しそうに決まってこう言います。「いろいろ植えてみたけれど、やっぱり昔からある赤と黄色のチューリップが一番きれい。名前はわからないけどねえ」。イギリスで、植物の学名を必死に覚えてきた私は、はっとしました。珍しい品種やデザインとは関係なしに、育てる人が植物を愛しむ喜びの場所が花の庭であることを、たくさんのイギリス人の姿を通して教えられたことを思い出しました。花の庭に憧れてイギリスまで行った私が求めていた庭はここにあったのかもしれないなあと思いついた瞬間でした。母は、私を知らぬ間に花の世界に導き、花の楽しみを教えてくださいましたのです。母に心から感謝しています。

【略歴】

わたなべ みほこ
渡邊 美保子

福島県生まれ。東京農業大学農学部農学科卒業。英国王立園芸協会ウィズレーガーデン園芸学校で実践中心の園芸・庭づくり・ガーデンデザインを学ぶ。卒業後は、ウィズレーガーデンの宿根草ボーダー花壇改造プロジェクトの研究員として、英国の伝統的な宿根草花壇の研究、作庭・管理に携わりながら、ドイツの公共庭園等で実践されている宿根草のエコロジカルプランニングの手法を研究。

現職：職藝学院環境職藝科教授。宿根草庭園作庭家。園芸家。宿根草の生態にもとづく植栽デザインを造園に取り入れ、設計・施工・管理を行う。早稲田大学ワポットハウス研究所A棟庭園(岐阜・2006)では、「次世代の命を育む未来の庭」をテーマに宿根草のエコロジカルプランニングを取り入れ、生態系が生まれる庭園を作庭。



2009
となみ
チューリップ
フェア版

『人気の チューリップ ベスト5』

「2009となみチューリップフェア」会場アンケートで行ったチューリップの人気投票の結果をご紹介します。

今年は、チューリップフェア特別展示の皇室献上品種五品種の中から「初桜(はつさくら)」、「月(つき)浪漫(ろまん)」が上位に入りました。その他、好きなチューリップの花型は昔ながらの一重咲き、色は桃色が人気という結果となりました。

[人気投票結果]

順位	品種名
1	初桜
2	バレリーナ
3	アンジェリケ
4	ハウステンボス
5	月浪漫



1位
初桜



2位
バレリーナ



3位
アンジェリケ

チューリップタワー今昔



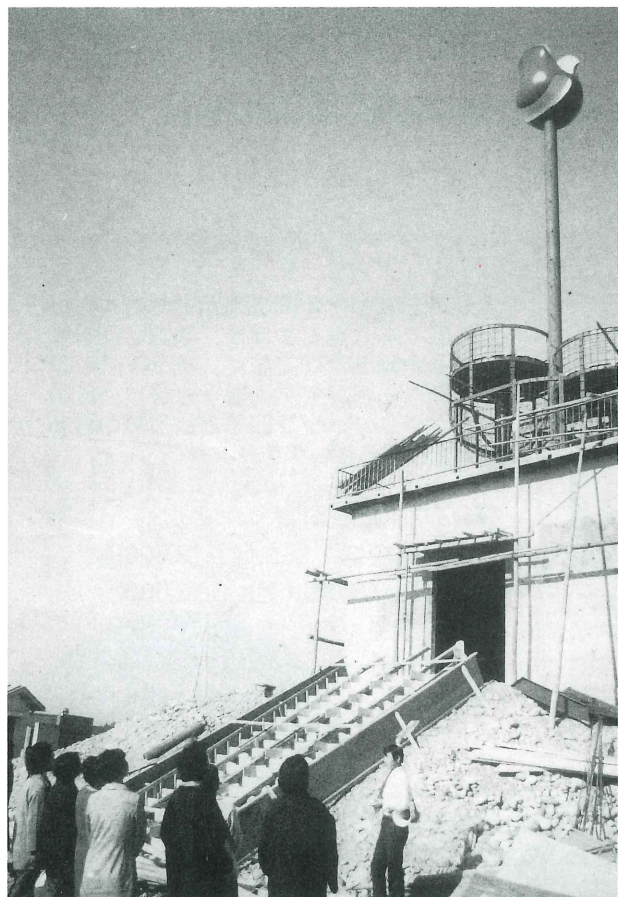
▲現在のチューリップタワー

企画・立案され、翌年建設工事が行われました。そして、昭和四十七年四月二十九日、「第二十一回となみチューリップフェア」の開幕と同時に、お披露目となったのでした。

チューリップフェアは、その年初めて三十万人を突破し、その当時チューリップタワーへ上る階段には人が絶えなかったとのことです。



▲第21回となみチューリップフェア〈砺波郷土資料館所蔵〉



▲昭和46年10月チューリップタワー建設現場説明会にて
〈資料提供：笠島和夫氏〉

砺波チューリップ公園のシンボルであるチューリップタワー。花はユリ咲きのチューリップ「プリティウーマン」をイメージして作られた二代目で、二〇〇八年春に完成しました。(写真右)

では、チューリップタワーはいつどのようにして出来たのでしょうか。それは、今から三十九年前までさかのぼります。

「チューリップの花畑を上から見たらきれいなのではないか。昭和四十五年、チューリップタワーはチューリップフェアのシンボルとして

『チューリップ四季彩館イベント案内』

夏季特別企画展

「夏休み子どもワークショップ」

～自然と遊ぼう～

世界3大カブトやクワガタに会える！
「ダンボールで作る昆虫」など体験コーナーもあるよ！

と き：8月7日(金)～23日(日)

午前9時～午後6時

ところ：チューリップホール

期間中入場料（全館共通）：大人・高校生 500円
小・中学生 250円
小学生未満 無 料

☆体験コーナー ○ダンボールで作る昆虫づくり
○折り紙で作る花や昆虫（期間中）
○チューリくんのうちわづくり



コーカサスオオカブト



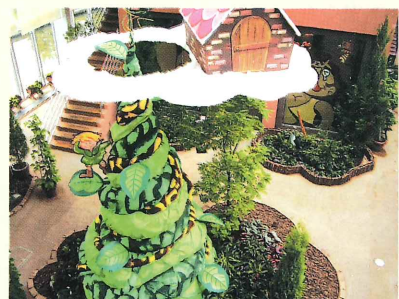
ギラファノコギリクワガタ

季節展示 / チューリップテラス

「童話の世界④ージャックとまめの木」

童話の世界の第4弾は「ジャックとまめの木」。
空まで届くまめの木とともに、木立ち性ベゴニアや
クルクマなどの花々で物語の世界を彩ります。

と き：7月17日(金)～9月15日(火)



企画展

第14回 東昌子 押し花展

～時と風の中で～

体で感じる自然の様子を押し花にして
表現しました。押し花の額約10点を展
示します。

と き：8月7日(金)～23日(日)

ところ：2階セミナールーム

協 力：東昌子氏

(ふしぎな花倶楽部本部講師)



ショップおすすめ商品

砺波市を代表する名産品「大門そうめん」これからの季節に
いかがですか。

● チューリップ四季彩館 ●

パスポート会員募集中！

購入日より一年間ご提示いただくだけで
何度でも入館できます。また、四季彩
館の各企画展だけでなく、チューリップ
フェアへも何度でも入場できます。その
ほか、チューリップ四季だより等の最新
情報をお知らせします。

■パスポート料金

大人・高校生 2,500円

シルバー(65歳以上) 2,000円

小・中学生 1,000円

■申込み

四季彩館(ショップ)で随時受け付けています。



チューリップ四季彩館
TONAMI TULIP GALLERY

〒939-1381 富山県砺波市中村100-1
TEL (0763) 33-7716 FAX (0763) 33-0090
<http://www.tulipfair.or.jp>



チューリップ四季彩館

検 索

2009年7月25日発行